



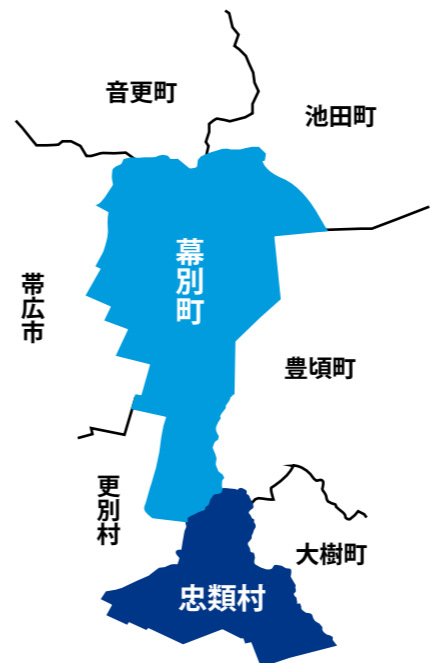
合併10周年記念特集

幕別町10年のあゆみ

平成18年2月6日、幕別町と忠類村が合併し、新「幕別町」が誕生しました。今年で合併10周年という節目を迎え、新たな一歩を踏み出す幕別町。合併後の10年を振り返ります。

合併の経緯

十勝管内19市町村で合併が成立したのは幕別町、忠類村のみ。平成15年、幕別町、忠類村、更別村で「十勝中央合併協議会」を設置した後、更別村の合併を問う住民アンケートで「自立」という意見が6割を超え、更別村が離脱。その後、2町村で「幕別町・忠類村合併協議会」をスタート。平成18年2月6日に忠類村が幕別町に編入合併する形で新しい幕別町が誕生しました。



合併までの流れ

2005.2/3 全合併協定項目が決定 第17回合併協議会をもって、44項目の合併協定項目のすべてが決定しました。	2004.11/29 幕別町・忠類村合併協議会がスタート 住民懇談会などでの意見交換や議会での調査・審議を経て、「幕別町・忠類村」2町村で合併協議を再開。	2004.11/5 更別村が離脱 第12回合併協議会で、更別村から合併協議会を離脱の申し入れがあり、3町村での合併協議を終了しました。	2004.8/20-8/29 住民説明会開催 協議会での確認事項、合併協議会で決定された内容を説明する住民説明会が、3町村13会場で開催。	2004.1/23 第1回十勝中央合併協議会開催 幕別村、更別村、忠類村の3町村の合併について協議する「十勝中央合併協議会」の第1回協議会を開催。
2006.2/6 新幕別町誕生	2006.1/20 合併協議終了 約2年間、22回にわたる合併協議が終了しました。	2005.8/19 総務大臣告示 7月に北海道知事が廃置分合を決定。8月19日に総務大臣が告示。幕別町・忠類村の合併が正式に決定。	2005.2/25 合併協定書調印式 住民説明会を経て、近藤十勝支庁長、合併協議会委員の立会のもと、岡田幕別町長、遠藤忠類村長が合併協定書に調印しました。	2005.2/14-2/16 住民説明会開催 合併協議会で確認された内容を直接住民の皆さんに説明するため、幕別町、忠類村で説明会が開催されました。



合併後10年のできごと

平成28年2月 幕別町合併10周年記念式典開催	平成27年3月 忠類インターチェンジが開通	平成26年2月 ソチ五輪に、高木菜那選手が 出場	平成25年5月 山本幸平選手が出場 神奈川県開成町と「災害時相互 応援に関する協定」を締結	平成24年4月 町発達支援センターを開設 定住対策として、「住宅建設補助 金制度」を開始	平成23年3月 東日本大震災に消防職員5名、 町職員2名を派遣	平成22年2月 パンクパー五輪に高木美帆選 手が出場	平成21年3月 民放忠類デジタル中継局が開局 ねんりんピック北海道パークゴ ルフ交流大会を開催	平成20年2月 新「千代田大橋」が開通	平成19年3月 幕別町商工会と忠類村商工会が合併 道「道の駅・忠類」がオープン	平成18年2月 幕別町と忠類村が合併し、新「幕 別町」誕生	
12月 女子7人制ラグビーリオ五輪出 場権を獲得。町出身の桑井亜乃 さんが出場権獲得に貢献	11月 北海道日本ハムファイターズ 大谷翔平選手、市川友也選手が 2016年幕別町応援大使に就 任決定	8月 山本幸平さん監修のMTBコー スが明野ヶ丘公園に完成	11月 埼玉県上尾市と「災害時相互 応援に関する協定」を締結 高知県中土佐町と「災害時相互 応援に関する協定」を締結	4月 あおば子育て園開設 ・新庁舎建設工事が始まる	3月 駒島小学校が開校	9月 ねんりんピック北海道パークゴ ルフ交流大会を開催	11月 忠類小学校開校10周年記念式典 開催	8月 北京五輪に福島千里選手、山本 幸平選手が出場	10月 幕別町開町110年となる	9月 天皇皇后両陛下が、日高・十勝地 方を視察の際に忠類地域を通過	6月 町議会のインターネット中継開始



合併10周年記念式典

2月6日、10年という節目を記念し、町民会館で合併10周年記念式典を開催しました。衆議院議員、市町村長・議長、町政発展にご尽力された方など、200人を超える来賓にご出席いただきました。

式典では町出身のオリンピック選手、山本幸平さん、福島千里さん、高木菜那さん、高木美帆さんのビデオメッセージの披露、町の10年のあゆみを振り返るDVDの上映などが行われ、式典の最後に町の花・木・鳥の発表、シンボルマークとご当地ナンバープレート



▶式辞を述べる飯田町長



▼ビデオメッセージのほか、リオ五輪への決意とサインも書いていただきました。

▲町出身オリンピック選手、山本幸平選手から寄せられたビデオメッセージ



▲シンボルマーク、ナンバープレートのデザインで最優秀賞を受賞した(写真右から)渡部さん、森永さん、高倉さん。受賞された皆さんには盾と賞金が贈られました。

新 町の花・木・鳥



町の花
しばざくら

幕別町の花であり、旧忠類村の花であった「しばざくら」は、明野ヶ丘スキー場、白銀台スキー場で植栽され、シーズンオフのゲレンデを一面ピンクの花で彩っていたこともあり。幕別町では、昭和60年から平成9年までの間、「芝桜まつり」を開催していました。



町の木
かしわ

町内の新田牧場には、池部良さん、高峰秀子さんが主演した映画「愛よ星と共に」のロケが行われたかしわの大木があります。映画のポイントとなるシーンでは、必ず背景に大きなかしわの木が登場していました。



町の鳥
おおはくちょう

冬期にシベリアから飛来し、その姿を町内の多くの場所で見ることができます。

合併10周年を記念し、町の魅力を再発見するとともに、未来に向けた郷土愛を育むことを目的に、平成27年5月から6月末にかけて、町の新しい花・木・鳥の候補、「シンボルマーク」、原動機付自転車等に使用する「ご当地ナンバープレート」のデザインを公募しました。

9月に町内の主な施設で町民投票を行い、多数の応募作品から絞られた候補の中から2回の厳選なる選考委員会を経て、町の花・木・鳥、「シンボルマーク」、「ご当地ナンバープレート」のデザインが決定。平成28年2月6日の幕別町合併10周年記念式典で発表しました。シンボルマークは今後、町のイメージを発信するマークとして、各種印刷物などに使用していく予定です。

合併 10周年 記念事業

シンボルマーク



シンボルマーク
こどもの部 ともども大賞受賞

森永 あみかさん(14)
札幌東中学校2年
札幌市在住

町のマスコットキャラクター、パオくんとかまぐらくんがパークゴルフのプレー中にひと休みしているイメージで描きました。幕別町の形や「10th」をしゃぼん玉にしたところが一番の注目ポイントです。



シンボルマーク
一般の部 最優秀賞受賞

渡部 貴大さん(41)
デザイナー
札幌市在住

幕別町の「M」とパークゴルフ、忠類村の「C」とナウマン象を組み合わせ、合併10周年を迎える幕別町がますます発展・繁栄していくイメージでデザインしました。

ご当地ナンバープレート



ご当地ナンバープレート
最優秀賞受賞

高倉 健一さん(49)
デザイナー
札幌市在住

幕別町といえば「パークゴルフ」。パオくんがパークゴルフを楽しんでいる様子を、健康的で明るいイメージでデザインしました。



※ご当地ナンバープレート交付についての詳細はP12をご覧ください。